

2025年11月28日

各 位

株式会社 サーラ コーポレーション
(コード番号 2734 東証プライム・名証プレミア)

本日、当社連結子会社であるサーラ不動産株式会社が下記プレスリリースを行いましたので、お知らせいたします。

記

プレスリリース資料（別紙）

グリーンビル開発ファンド「グリーンビルPJ4号」への匿名組合出資について

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

サーラ不動産株式会社 アセットマネジメントグループ（電話）0532-51-5802

グリーンビル開発ファンド「グリーンビルPJ4号」への匿名組合出資について

サーラ不動産株式会社(本社:愛知県豊橋市、代表取締役社長 赤間真吾、以下「当社」)は、このたびSBI新生銀行グループの昭和リース株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長 泰山信介、以下「昭和リース」)が組成するグリーンビル^{※1}開発ファンド「グリーンビルPJ4号」(以下「本ファンド」)に、匿名組合出資を実行いたしましたのでお知らせします。

グリーンビル開発ファンドは、2050年のカーボンニュートラル達成に向けた日本政府の方針に基づき組成されたもので、既存建築物のスペック・機能に応じて、最適な省エネ工事を施すことで、新築以外の建築物にも環境性能・品質の向上を図ることを目的としています。従来の建築業界で一般的とされてきたスクラップアンドビルトではなく、既存建築物にテナントが入居した状態のまま省エネ工事を行うことによりバリューアップを図ります。本ファンドでは、神戸市内の既存商業ビルに対し省エネ化工事を行い、建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)において3つ星以上の認証取得を目指すもので、今般、当社を含め7社が本ファンドへの匿名組合出資を実行いたしました。

当社は本年3月に60周年を迎える、これまでの「仲介事業」・「管理事業」という2本柱に加え、「投資事業」と「まちづくり事業」を加えた4つを柱として事業を展開しています。現在は、当社が所属するサーラグループの2030年ビジョンの実現に向け、「投資事業」を注力分野に位置づけています。今後は今回の出資を契機に投資規模・投資エリアの拡大を進め、中長期にわたる安定収益の確保を図るとともに、それら投資事業で得た収益を地域社会に還元することで、魅力あるまちづくりなど事業を通じた社会課題解決に貢献してまいります。

(参考)投資先概要

匿名組合出資先	合同会社グリーンビルPJ4
資金使途	対象物件を裏付けとする信託受益権の取得費用、省エネルギー性能向上のための工事代金およびその他これに関連して生じる費用等
対象物件	ハウジング・デザイン・センター神戸(兵庫県神戸市)
アセットマネージャー	サムライ・キャピタル株式会社(東京都港区、代表取締役社長 青山 健)
設計・施工	設計:株式会社プランテック(東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 小山 直行) 施工:エクシオグループ株式会社(東京都渋谷区、代表取締役社長 梶村 啓吾)
シニアローン	株式会社中国銀行(岡山県岡山市、取締役頭取 加藤 貞則)
メザニンローン	株式会社関西みらい銀行(大阪府大阪市、代表取締役社長 西山 和宏)
匿名出資者	九州電力株式会社(福岡県福岡市、代表取締役社長執行役員 西山 勝) MUFG ファイナンス&リーシング株式会社(東京都中央区、代表取締役社長 藤末 浩昭) 西部ガス都市開発株式会社(福岡県福岡市、代表取締役社長 松田 和久) 肥銀リース株式会社(熊本県熊本市、代表取締役社長 江藤 英一) 昭和リース株式会社 エクシオグループ株式会社(東京都渋谷区、代表取締役社長 梶村 啓吾) 当社

(※1) グリーンビル:エネルギー・水・空調設備等により環境への負荷を削減した建築物のことであり、本ファンドのコンセプトでは BELS☆☆☆以上の認証を取得したビルを指します。

<本件に関するお問い合わせ先>

サーラ不動産株式会社 アセットマネジメントグループ
(担当) 荒木 (電話)0532-51-5802 (E-mail) sa24069@sala.jp